



2026年

1/21(水)・28(水)・2/4(水)・12(木)・18(水)  
19:30 ~ 21:00 全5回

講師： 中尾 繁樹  
(関西国際大学 教育学部長・教授)  
特別支援教育士スーパーバイザー



会場： 関西国際大学 尼崎キャンパス 301KUISsホール

対象： 教員・福祉関係職員など。  
興味のある方ならどなたでも

料金： 11,000円(全5回分)  
事前入金制。キャッシュレス決済もしくは口座振込

定員： 対面 80名 ・ オンライン 200名  
(先着順・定員になり次第締切)

締切： 申込締切1/13(火)・入金締切1/15(木)



# 2025-Ⅲ 「みんなの特別支援教育」

## 子どもにかかわる大人としてすべきことについて考える

### 講師

中尾 繁樹

(関西国際大学 教育学部長・教授)

専門は特別支援教育。大阪教育大学教育学部を卒業し、神戸市の小学校教員を18年間、同教育委員会の指導主事を9年間務めた後、2008年から現職。発達障害や重度重複障害の子どもたちへの感覚運動遊びや心理臨床的アプローチ、ソフトサイン等の研究、実践活動を行っている。

『特別支援教育の理論と実践』『特別ではない特別支援教育』など著書多数。日本LD学会特別支援教育士スーパーバイザーも務める。



### 内容

一人一人学び方の違う子どもたちについて広く、深く理解することで、すべての教育の中で適切な指導方法や具体的な指導内容が実践されます。

それによって一次的な障がいの改善だけでなく、保育や教育現場で見られるパニックや自己否定感等の二次的な問題を少しでも予防、軽減することができると考えます。教員及び保育士等、子ども達にかかわる人々の専門性を高めるため、発達障がいのある子どもの特徴や見立ておよび具体的な指導方法について学びます。

回	日程	主 題	内 容
1	1月21日(水)	子どもをみることについて考える	目でみる、手でみる、心でみるを学習する。
2	1月28日(水)	今の保育・幼稚園・学校教育の現状について考える	子どもにかかわる現状と課題について学習する。
3	2月4日(水)	子どもにかかわる大人としてすべきことについて考える	教師として、保育士として、子どもにかかわる大人として何をすべきかについて学習する。
4	2月12日(木)	「今大切にすべきものは」について考える	「今大切にすべきもの」について情報交換する。
5	2月18日(水)	事例検討	症例別の検討や具体的指導方法の実際を学習する。

●特別支援教育士資格更新ポイントは、5回全てリアルタイムで受講された方にのみ2ポイントが付与されます。(申請中)  
※オンデマンド配信による視聴は対象となりません。

公開講座会員登録(無料)はこちらから



お申込み  
問い合わせ先

関西国際大学 社会連携課(尼崎キャンパス)

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1-3-23

☎06-6496-4103 / E-mail: kouza@kuins.ac.jp

